

令和4年度 建築設備工事東北ブロック会議

広報委員長

株式会社朝日工業社 東北支店

執行役員支店長 末永陽亮



一般社団法人日本電設工業協会東北支部ならびに一般社団法人日本空調衛生工事業協会東北支部と主要発注機関とによる「令和4年度 建築設備工事東北ブロック会議」が、令和4年12月1日（木）15時より仙台市の江陽グランドホテルに於いて開催されました。

官公庁側は東北地方整備局、東北防衛局の中央官庁関係者と青森、岩手、宮城、山形、秋田、福島の各県ならびに仙台市の自治体設備関係者、総勢18名のご出席をいただきました。民側は両協会の本部ならびに東北支部あわせて38名が参加しました。

式次第は次のとおりです。（敬称略）

1. 開 会

司会進行 一般社団法人 日本空調衛生工事業協会 東北支部 事務局長 鍵 茂

2. 挨拶

民側代表 一般社団法人 日本電設工業協会 東北支部長 佐竹 勤
官公庁側代表 国土交通省 東北地方整備局 営繕部長 小坂 孝紀



佐竹支部長



小坂営繕部長

3. 協会本部からの挨拶

一般社団法人 日本電設工業協会 常務理事 中山 伸二
一般社団法人 日本空調衛生工事業協会 専務理事 高橋 広幸



中山常務理事



高橋専務理事

4. 意見交換事項

官公庁側座長 国土交通省 東北地方整備局 営繕部 設備技術対策官 片山 達也
民側座長 一般社団法人 日本空調衛生工事業協会 東北支部長 小林 照和

- (1) 建築設備業界の働き方改革について
- (2) 設計精度の向上について
- (3) 分離発注の促進について
- (4) 資機材の納期遅延への対応について
- (5) インフレスライドの対応について
- (6) 建設キャリアアップシステム (CCUS) について

官公庁側

民側



5. 技術情報の発表

テーマ「屋外用 自動照度測定ロボット」について

発表者 株式会社ユアテック エンジニアリング本部 電気設備部

プラント G 副長 松本 哲郎

6. 閉会の挨拶

一般社団法人 日本空調衛生工事業協会 東北支部長 小林 照和



会議は日本空調衛生工事業協会東北支部 鍵事務局長の司会により進行されました。

はじめに民側の日本電設工業協会東北支部 佐竹支部長は「我々の業界の昨今の課題は、資材の納期遅延と物価高騰にある。当業界は請負の立場にあり、また工期が長く、その間に価格の高騰が続いており、先が見えない現状にある」とし、公共工事では適用されている物価スライドや工期延長について民間発注者やゼネコンも適用するように官側からの指導を要請いたしました。また、「時間外労働上限規制遵守、労働者の処遇改善、若者に魅力ある職場作りなど働き方改革は重要なテーマであり、協会の各社が業務効率化、バックオフィスなどの取り組みを行っているが、請負者側だけでは解決が難しい問題である」と官側の指導や力添えを求めました。

続いて官側を代表して国土交通省東北地方整備局 小坂営繕部長は「資材高騰、納期遅延対応として、最新の単価設定、スライド条項の適用、適切な工期設定を推進している」、「働き方改革促進、担い手確保の取り組みとして、インフラ DX 推進本部を設置して BIM 活用推進、ASP 情報共有システムならびに遠隔臨場の全工事適用に取り組んでいる」などと述べられました。

次に、日本電設工業協会 中山常務理事ならびに日本空調衛生工事業協会 高橋専務理事から各協会本部における働き方改革の取り組みなどを含めたご挨拶をいただきました。

その後、協会側が提示した意見交換事項に対し、ご出席の東北地方整備局、東北防衛局、各県、仙台市のご担当者様からご回答を頂く形式で進行して、質疑回答を含めて活発な意見交換となりました。意見交換内容の詳細につきましては、後日各会員宛に送付される議事録でご確認ください。

本年度からコロナ禍で中断していた技術情報発表が再開され、株式会社ユアテック 松本副長から「屋外用自動照度測定ロボット」の紹介がありました。照度測定に要する人員を70%削減出来るツールで、働き方改革に資する新技術でした。

最後に日本空調衛生工事業協会東北支部 小林支部長から、会議への参加お礼を述べられるとともに「協会を取り巻く課題が多く、毎年同じ様なテーマが取り上げられておりますが、解決策がなかなか実行できない状況です。今後克服へ向けて精進して参りますので官側のなお一層のお力添えをお願いしたい」との閉会挨拶があり会議は終了しました。

会議終了後、懇談会が3年ぶりに開催され両協会会員が懇親を深めました。

以上

「官公庁ご出席者名」(敬称略・順不同)

東北地方整備局	小坂 孝紀	営繕部長
東北地方整備局	平賀 和紀	営繕部 営繕品質管理官
東北地方整備局	片山 達也	営繕部 設備技術対策官
東北地方整備局	福島 伸和	営繕部 整備課 課長補佐
東北地方整備局	宮内 大輔	営繕部 整備課 課長補佐
佐		
東北地方整備局	齋藤 清見	企画部 情報通信技術課長
東北地方整備局	菅野 裕之	建政部 建設産業調整官
東北地方整備局	大崎 達成	建政部 建設業適正契約推進官
東北防衛局	高橋 互	調達部 設備課長
東北防衛局	成田 智哉	調達部 設備第1係長
青森県	奈良 傑	総務部 財産管理課 総括主幹 (営繕グループマネージャー)
岩手県	高橋 耕雄	県土整備部 建築住宅課 主任主査
秋田県	児玉 貢	建設部 営繕課 主幹兼班長
宮城県	荒 宏幸	土木部 設備課 課長
宮城県	蘇武 義博	土木部 設備課 電気設備班 技術補佐
山形県	田中 万博	県土整備部 建築住宅課営繕室 室長補佐 (設備技術担当)
福島県	野崎 伸吾	土木部 営繕課 主幹
仙台市	加藤 民夫	都市整備局 公共建築住宅部 設備課 課長